

2021年3月4日
国立大学法人秋田大学
イオン株式会社

秋田大学とイオン株式会社、 包括的連携協力に関する協定を締結

健康で環境に配慮した持続可能な社会と安全・安心な社会の実現

国立大学法人秋田大学（秋田県秋田市、学長 山本 文雄）とイオン株式会社（千葉県千葉市、取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫）は、秋田大学が有する学識・知見、及びイオンが持つ街づくりの経験に基づき、先端技術（AIなど）を活用し連携協力を行う包括的連携協力に関する協定を、本日、締結しました。

本契約締結により、産学が連携して健康増進を実現させる課題解決に取り組むとともに、地域活性による生きがいのある社会の創生、環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指す取り組み、安全・安心な社会づくりなどに取り組めます。

今後も秋田大学とイオンは、秋田県民の活力ある健康で豊かなくらしと災害に強い安心したくらしの実現に寄与するとともに、秋田市外旭川地区など自治体が進める地域開発計画に協力してまいります。

【連携協力事項】

1. 健康増進・高齢者問題解決の取り組み
生活習慣病等予防のため運動機能増進や食生活改善を図り、健康寿命延伸に向けた協力
2. 地域活性により生きがいのある社会を創生する取り組み
多世代交流施設やエンターテインメントの開発、伝統文化の育成についての協力
3. SDGsの目標達成に向け、環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指す取り組み
再生可能エネルギー等を活用した脱炭素社会での暮らしの実現に向けた協力
4. 実践学習、研修の場として人材育成への取り組み
学生のインターンシップ体験や医療、介護、教育など実地研修の拠点とした協力
5. 防災及び避難体制に配慮した取り組み
災害時の安全確保や感染症対策などで地域住民や学生を守るための協力